



e|ematec

Heart of Electronics

2015年3月期

決算説明会

2015年5月11日

エレマテック株式会社

東京証券取引所 市場1部 CODE:2715

URL: <http://www.ematec.com>

IR 問い合わせ先 : 経営企画部 E-mail: ir@ematec.com TEL: 03-3454-3526

本資料は、当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては2015年3月31日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

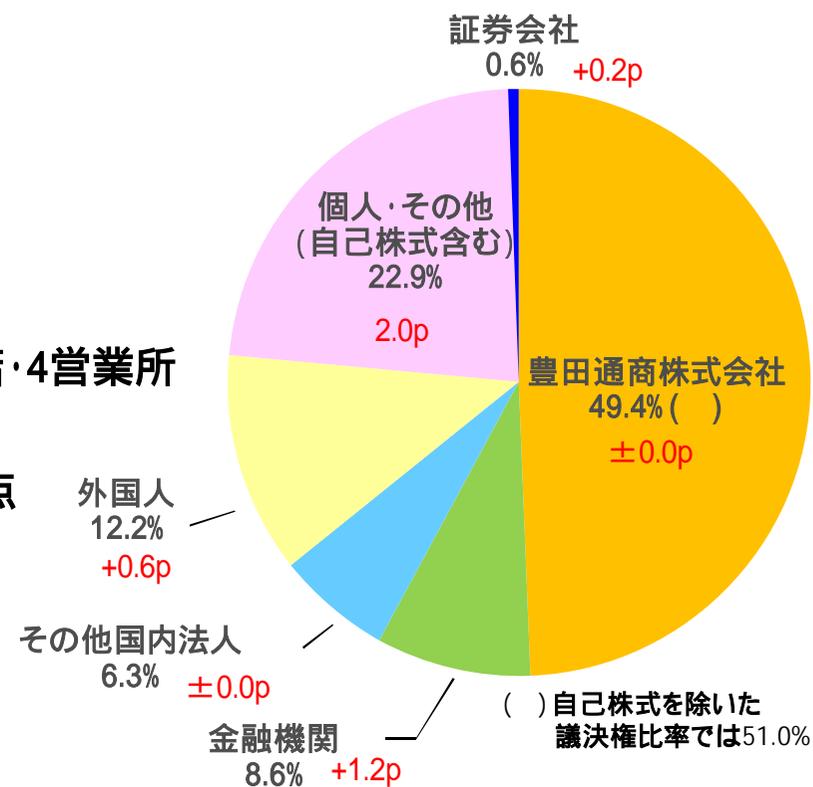
本日のご説明内容

会社・グループ概要	・・・	P3 ~ P4
決算報告 (2015年3月期)	・・・	P5 ~ P15
通期業績予想 (2016年3月期)	・・・	P16 ~ P21
中長期戦略について	・・・	P22 ~ P26

会社概要

商号	エレマテック株式会社 (英訳名 Elematec Corporation)
設立	昭和22年4月 (創立 昭和 20年11月)
上市場	東証1部 平成17年3月 (東証2部:平成15年12月、JASDAQ:平成14年6月)
所在地	東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館25階
代表者	代表取締役会長 <small>さくらいさとし</small> 櫻井 恵
	代表取締役社長 <small>かとうじゅん</small> 加藤 潤
事業内容	エレクトロニクス専門商社
従業員	【連結】 1,142名
	【単体】 391名
営業拠点	【国内販売拠点19ヶ所】本社・本店・13支店・4営業所
	【海外販売拠点38ヶ所】 中国 17拠点、その他アジア 17拠点 北中米 3拠点、欧州 1拠点
資本金	2,142百万円
発行済株式数	21,152千株 : 1单元100株
株主数	3,202名

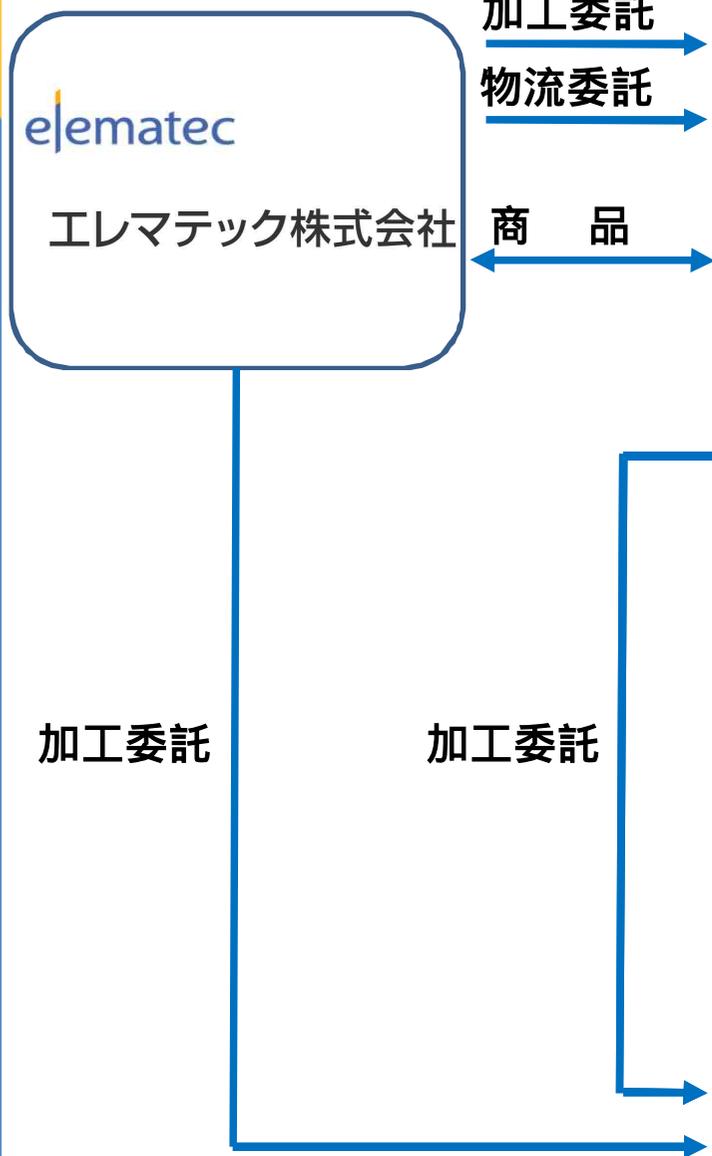
所有者分布状況 (2015年3月31日現在)



上記の各データは2015年3月31日現在

赤字は、14/3期末比の数字

エレマテックグループ概要



国内子会社 (1社)	設立	資本金	出資比率
エレマテックロジサーブ株式会社	1979.4	10百万円	100%

海外販売会社 (18社)	設立	資本金	出資比率
依摩泰貿易(大連)有限公司	2002.4	1,655千人民币	100%
依摩泰(天津)国際貿易有限公司	2005.4	1,735千人民币	100%
依摩泰(青島)商貿有限公司	2010.1	3,339千人民币	100%
依摩泰(上海)国際貿易有限公司	2001.7	5,794千人民币	100%
依摩泰国際貿易(深圳)有限公司	2002.8	2,121千人民币	100%
依摩泰香港有限公司	1994.5	100千香港ドル	100%
Elematec Korea Co.,Ltd.	2004.3	490,000千韓国ウォン	100%
台湾依摩泰股份有限公司	2000.9	3,000千台湾ドル	100%
Elematec Philippines, Inc.	2004.1	215千USドル	100%
ELEMATEC VIETNAM CO.,LTD	2008.1	8,493,000千ベトナムドン	100%
Elematec(Thailand)Co.,Ltd.	2002.4	106,000千タイバーツ	100%
Elematec Malaysia Sdn. Bhd.	2012.1	730千USドル	100%
Elematec Singapore(Pte.)Ltd.	1979.9	238千USドル	100%
PT. Elematec Indonesia	2011.4	700千USドル	100%
Elematec Trading India Private Limited	2010.3	65,320千インドルピー	100%
Elematec Czech s.r.o.	2006.1	27,000千チェコルナ	100%
Elematec USA Corporation	2006.8	450千USドル	100%
ELEMATEC MEXICO S.A. DE C.V.	2013.1	7,000千メキシコペソ	100%

海外加工会社 (2社)	設立	資本金	出資比率
依摩泰電子(大連)有限公司	2003.8	24,606千人民币	100%
依摩泰無錫科技有限公司	2005.7	34,620千人民币	100%

(2015年3月31日現在)



決算報告

2015年3月期



elem

2015年3月期 連結業績のポイント

連結売上高 「過去最高更新」

前期比増収

スマートフォンやテレビ向けディスプレイ関連及びアミューズメント関連部材の販売に注力

海外売上高も過去最高更新

従来取り組んできた海外ネットワークの拡充展開により海外売上高が増加
<売上高伸長率及び額の前期比較> 海外売上高伸び率 +36.8%(+311億円)

売上総利益・営業利益 「過去最高更新」

売上総利益

売上高の増加に伴い増益

営業利益

各種経費が増加したものの、売上総利益の増加によりコスト増を吸収

経常利益・当期純利益 「過去最高更新」

経常利益

営業利益の増加により増益

当期純利益

経常利益の増加により増益

配当 「連続増配」

1株あたり年間配当金は75円(中間30円・期末45円)を実施。(連結配当性向30.1%)

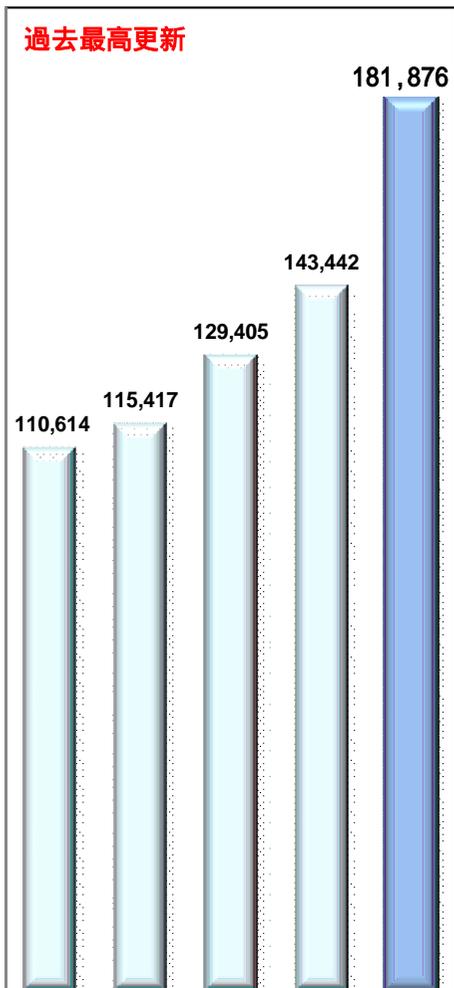
2015年3月期 連結損益計算書

単位:百万円	13/3期 累計期間	14/3期 累計期間	15/3期 累計期間	増減(15/3期vs.14/3期)	
				増減額	増減率
売上高	129,405	143,442	181,876	38,434	26.8%
売上総利益	12,808	14,909	18,443	3,533	23.7%
売上総利益率	9.9%	10.4%	10.1%	0.3%	-
販売管理費	8,661	9,662	11,068	1,405	14.5%
販管費比率	6.7%	6.7%	6.1%	0.7%	-
営業利益	4,147	5,246	7,375	2,128	40.6%
営業利益率	3.2%	3.7%	4.1%	0.4%	-
経常利益	4,727	5,644	7,077	1,432	25.4%
経常利益率	3.7%	3.9%	3.9%	0.0%	-
当期純利益	2,997	3,863	5,105	1,242	32.2%
当期純利益率	2.3%	2.7%	2.8%	0.1%	-
連結EPS	146.42円	188.70円	249.38円		
1株当たり配当金 (期末配当)	44円	57円	75円 (45円)		
連結配当性向	30.1%	30.2%	30.1%		
連結ROE	9.7%	11.2%	12.8%		

業績の推移

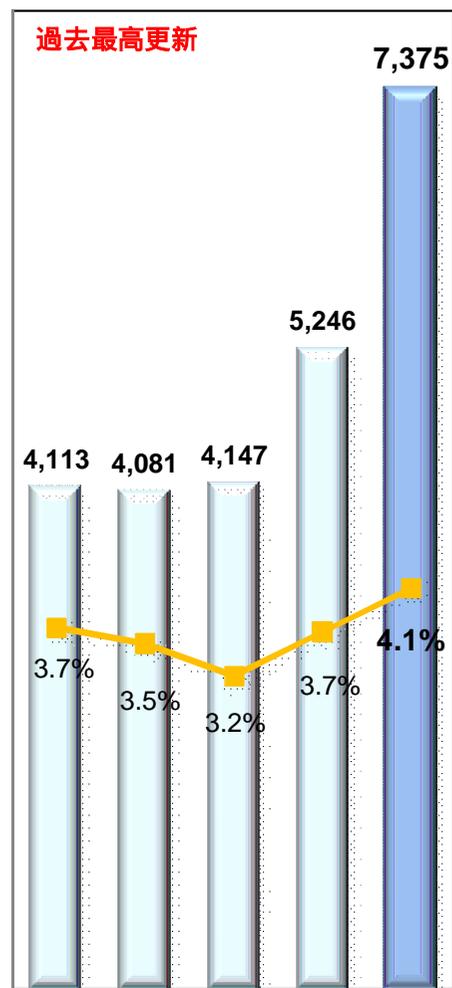
単位:百万円

連結売上高 推移



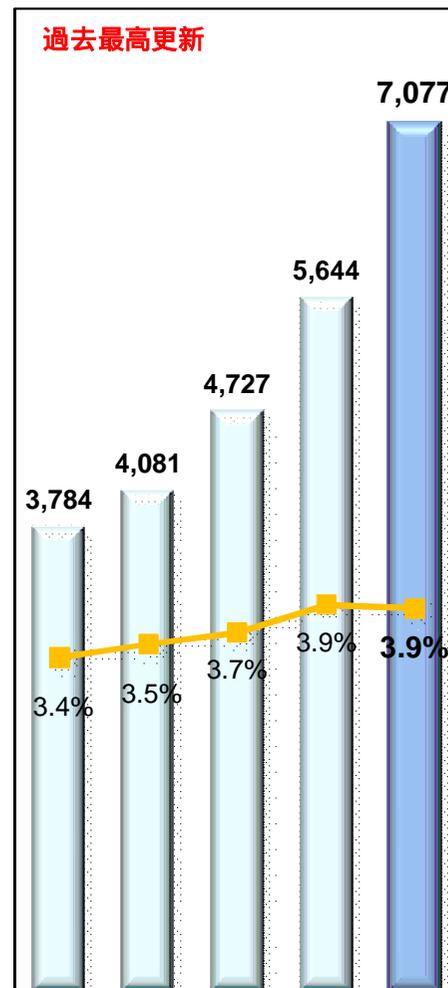
11/3期 12/3期 13/3期 14/3期 15/3期

連結営業利益 推移



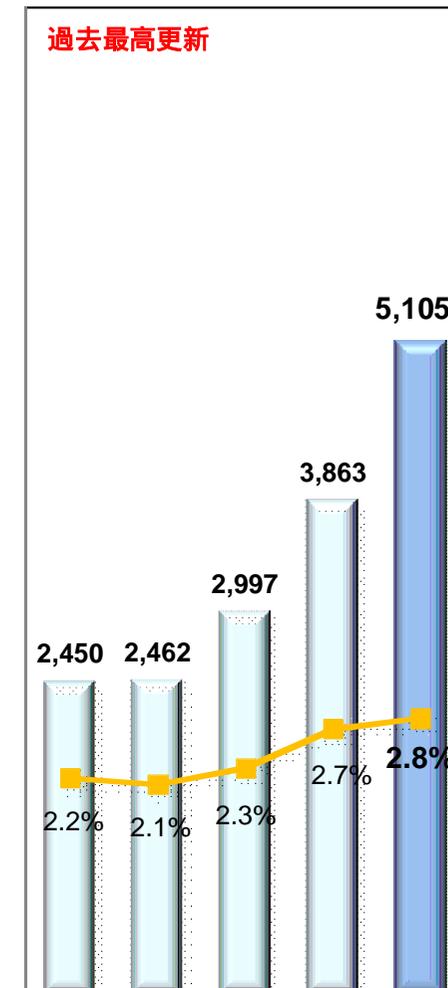
11/3期 12/3期 13/3期 14/3期 15/3期

連結経常利益 推移



11/3期 12/3期 13/3期 14/3期 15/3期

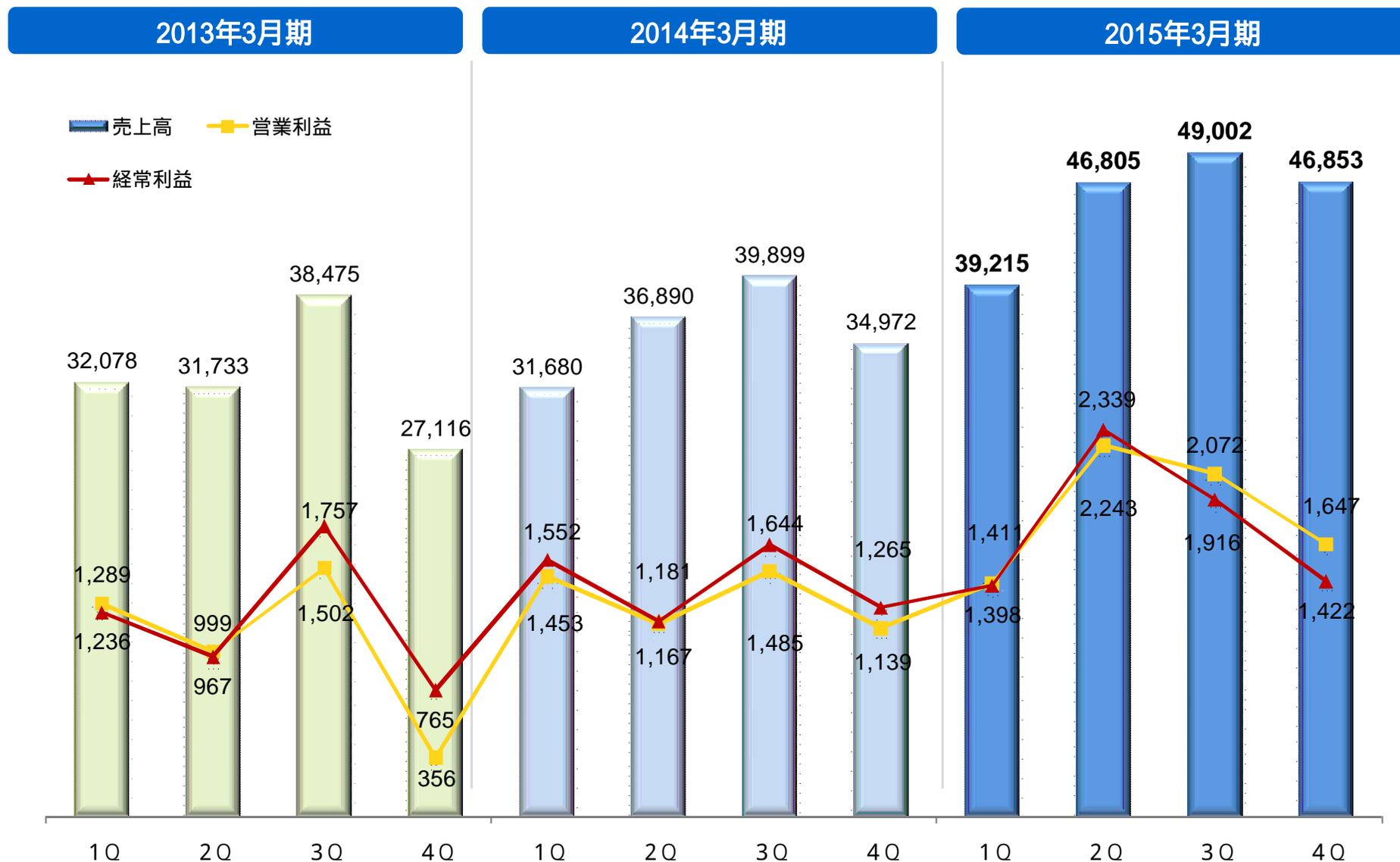
連結当期純利益 推移



11/3期 12/3期 13/3期 14/3期 15/3期

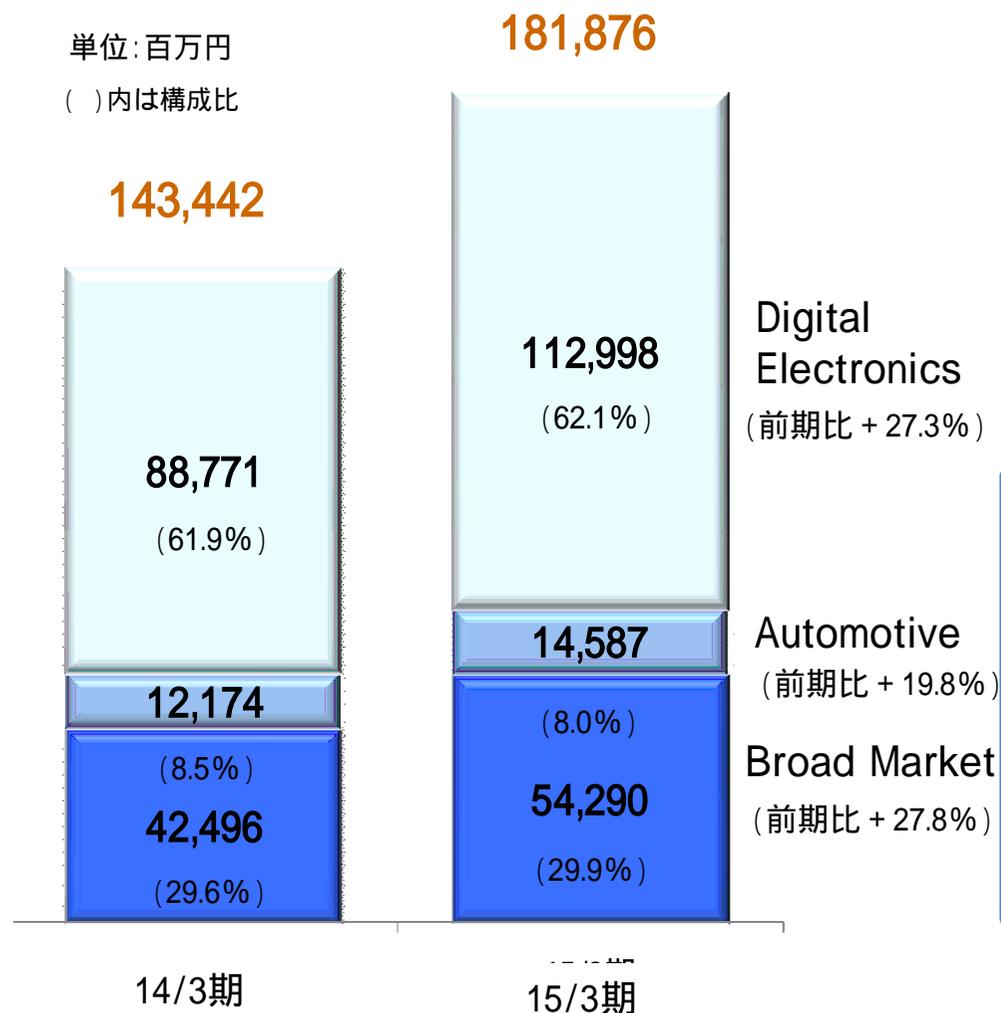
四半期ごとの業績の推移

単位:百万円



マーケット別売上高

単位:百万円
()内は構成比



増減要因

Digital Electronics 前期比 + 24,227百万円

・液晶・TP・BL	+ 14,903百万円
・テレビ、モニター	+ 3,978百万円
・アミューズメント	+ 3,564百万円

TP = タッチパネル、BL = バックライト

Automotive 前期比 + 2,412百万円

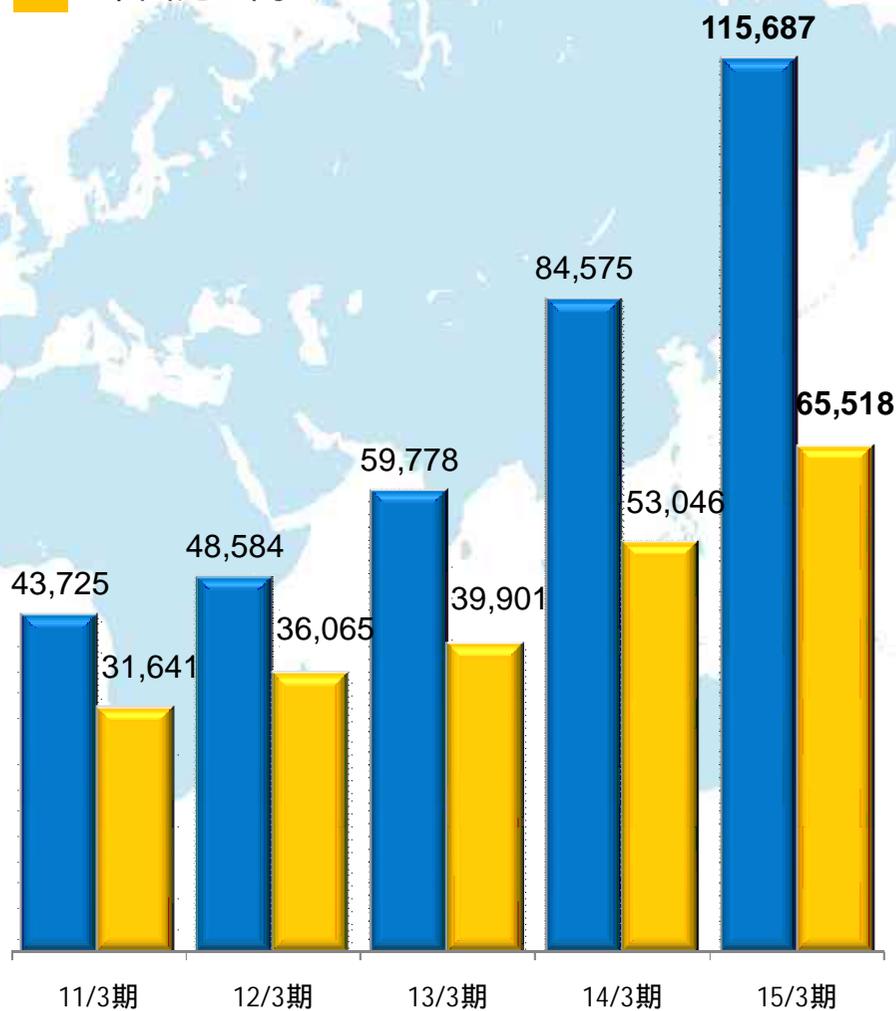
Broad Market 前期比 + 11,794百万円

・ハウス	+ 2,482百万円
・エネルギー	+ 1,458百万円
・OA機器	+ 1,249百万円
・産業機器等	+ 1,041百万円
・白物家電	+ 1,033百万円
・ガス・石油機器	+ 579百万円

海外売上高推移

- 海外売上高全体
- 中国売上高

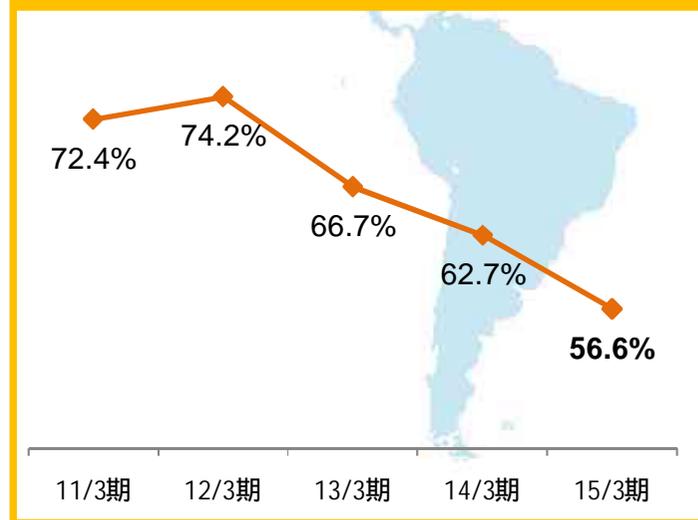
単位: 百万円



連結売上高に占める海外売上高比率



海外売上高に占める中国売上高比率



販売費及び一般管理費の状況

単位:百万円

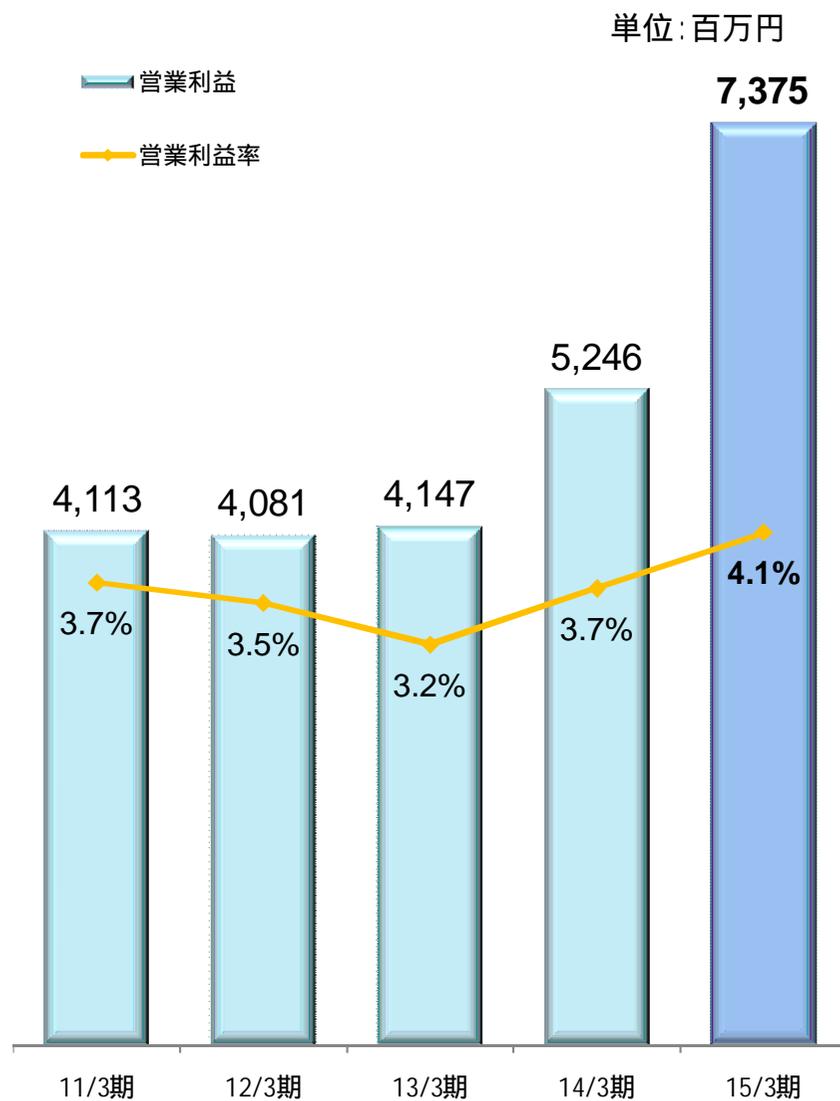
14/3期

15/3期

	14/3期	15/3期	
販管費	9,662 (前期比+1,001)	11,068 (前期比+1,405)	売上高販管費比率 推移 14 / 3期 6.7% 15 / 3期 6.1%
人件費	5,025 (前期比 +357)	5,553 (前期比 +527)	人員数の増加及び業績連動賞与の増加により、前期比で増加。
荷造運賃	1,284 (前期比+216)	1,783 (前期比+498)	豊田通商とのシナジー効果により、物流費は低減しているものの、海外売上高の増加に伴い、前期比で増加。
その他	3,352 (前期比+428)	3,731 (前期比+378)	売上高及び海外売上高の増加に伴い、海外渡航関連費用及び国内出張関連費用が増加。

営業利益及び営業利益率

連結営業利益推移

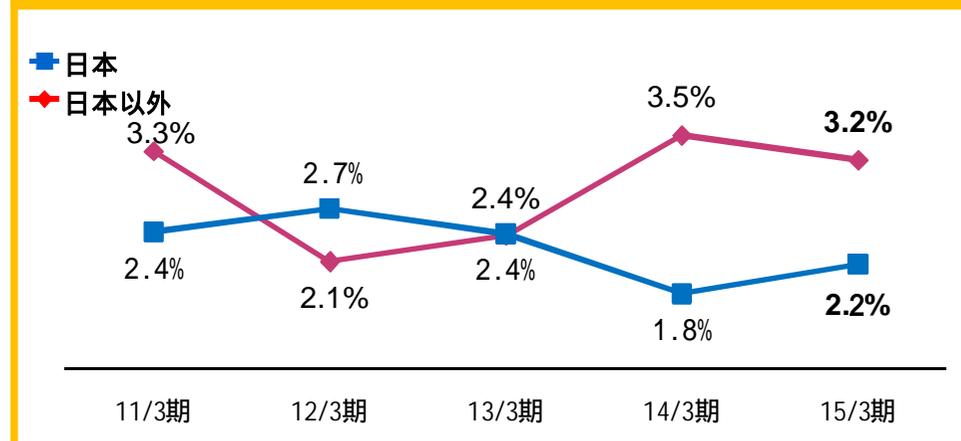


所在地別セグメント営業利益 推移



上図は、「消去又は全社」前の数値であり、合計値と連結営業利益は一致しません。

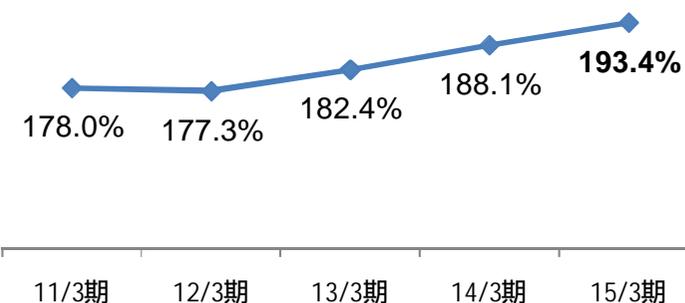
所在地別セグメント営業利益率 推移



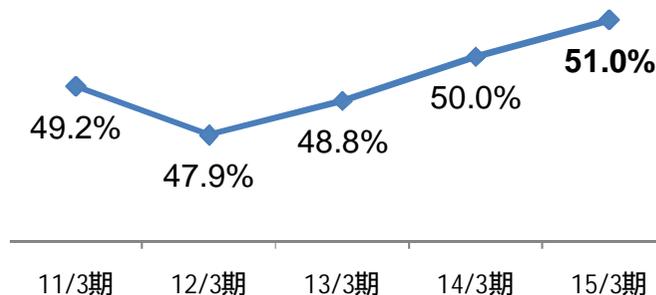
比較貸借対照表

(単位:百万円)	14/3期	15/3期	増減額
流動資産	68,426	79,170	10,744
現預金	14,809	10,004	4,804
受取手形・売掛金	43,617	57,575	13,957
たな卸資産	7,337	9,732	2,395
その他	2,661	1,857	803
固定資産	4,999	5,021	21
有形固定資産	2,962	2,627	334
無形固定資産	228	236	8
投資その他の資産合計	1,808	2,156	347
総資産	73,425	84,191	10,766
負債合計	36,481	41,280	4,799
流動負債	36,374	40,931	4,557
支払手形・買掛金	34,094	36,199	2,104
その他	2,279	4,732	2,453
固定負債	107	349	241
純資産	36,943	42,910	5,966
株主資本	35,681	39,672	3,991
自己株式	694	694	0
その他	36,375	40,366	3,991
その他の包括利益累計額合計	1,017	3,238	2,221
少数株主持分	245	0	245
負債純資産合計	73,425	84,191	10,766

流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債



自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産



キャッシュ・フロー計算書

営業CFの内訳

(単位:百万円)	14/3期	15/3期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,132	5,942
投資活動によるキャッシュ・フロー	21	290
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,145	318
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,007	1,078
現金及び現金同等物の増減	2,016	4,835
合併による現金及び現金同等物の増減	-	31
現金及び現金同等物の期末残高	14,809	10,004

(単位:百万円)	14/3期	15/3期
税引前当期純利益	5,628	7,070
減価償却費	268	293
売上債権の増減額	1,020	9,709
たな卸資産増減額	353	1,459
仕入債務増減額	993	1,614
その他	1,367	1,263
小計	4,149	4,155
利息・配当金受払	24	18
法人税等支払額	2,041	1,806
営業CF計	2,132	5,942

営業活動によるキャッシュ・フロー

- 売上債権の増加(営業CF:)
- 仕入債務の減少(営業CF:)

財務活動によるキャッシュ・フロー

- 短期借入金の増加(財務CF: +)
- 配当金の支払(財務CF:)

投資活動によるキャッシュ・フロー

- 子会社出資金の取得による支出(投資CF:)
- 有形固定資産の取得による支出(投資CF:)



通 期 業 績 予 想

2 0 1 6 年 3 月 期



elem

連結業績予想

売上高、利益ともに前期比増加を見込む

スマートフォン等情報機器端末関連部材の堅調な推移を見込む。
また、中国向けを中心として、引き続き海外売上高の伸長を見込む。

<海外売上高及び比率の15/3期との比較>

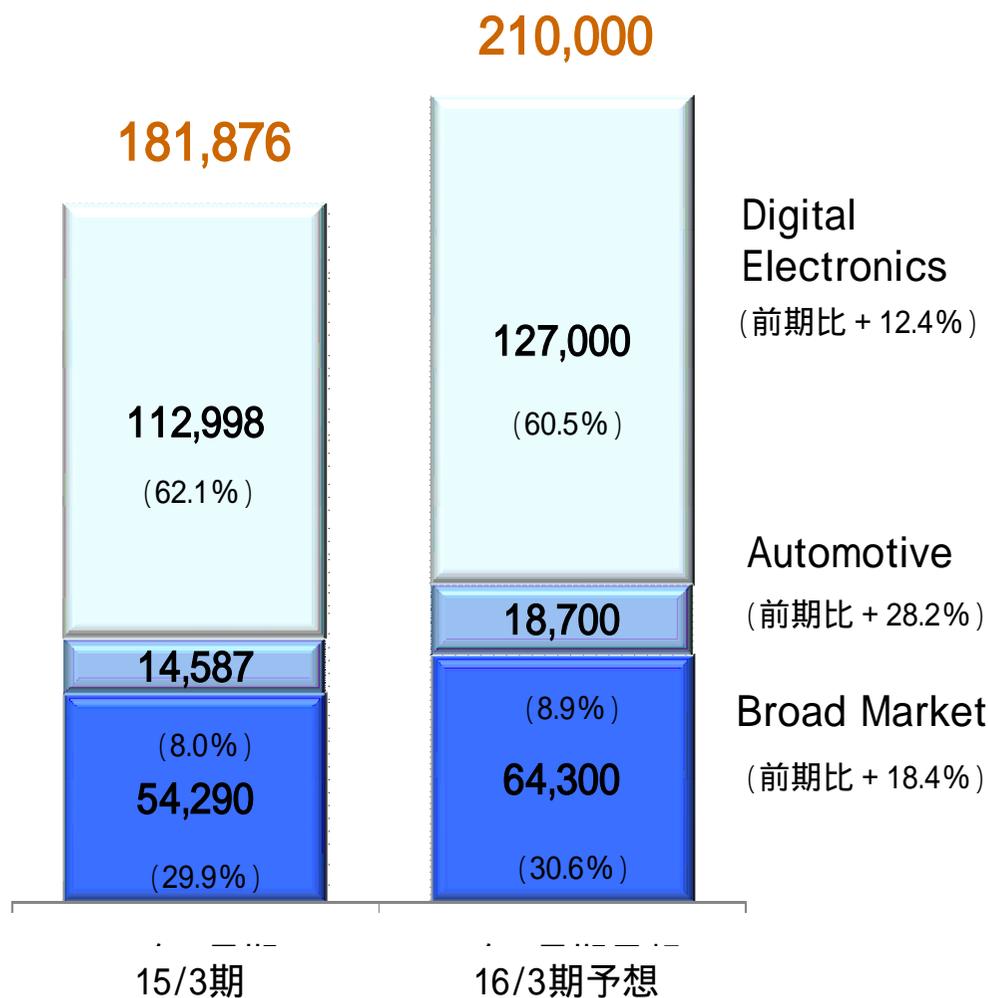
海外売上高 + 260億円 (1,156億円 1,417億円)、海外売上高比率 + 3.9% (63.6% 67.5%) (単位:百万円)

単位:百万円	15/3期	16/3期	増減(15/3期 vs. 16/3期)	
			増減額	増減率
売上高	181,876	210,000	28,123	15.5%
営業利益	7,375	7,450	74	1.0%
営業利益率	4.1%	3.5%	0.5%	-
経常利益	7,077	7,500	422	6.0%
経常利益率	3.9%	3.6%	0.3%	-
当期純利益	5,105	5,400	294	5.8%
当期純利益率	2.8%	2.6%	0.2%	-
連結EPS	249.38円	263.76円	14.38円	5.8%
1株当たり年間配当金	75円	80円	5円	6.7%
連結配当性向	30.1%	30.3%	0.2%	-
連結ROE	12.8%	12.1%	0.7%	-

(注)次期の連結業績予想数値において、決算期変更を予定している連結子会社9社(依摩泰(上海)国際貿易有限公司 他8社)は、平成27年1月1日-平成28年3月31日までの15ヶ月間を連結対象期間としております。

連結業績予想(マーケット別売上高)

単位:百万円
()内は構成比



増減要因

Digital Electronics 前期比 + 14,002百万円	
・液晶	+ 10,708百万円
・電気電子部品	+ 5,497百万円
・アミューズメント	3,768百万円

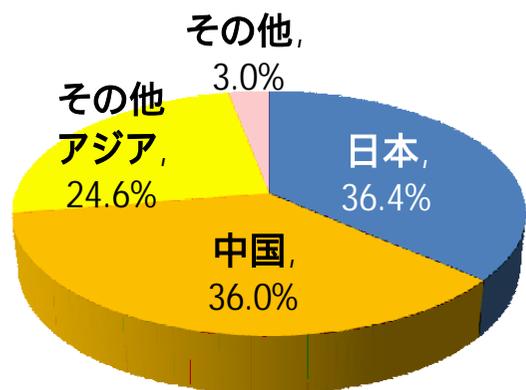
Automotive	前期比 + 4,113百万円
-------------------	----------------

Broad Market 前期比 + 10,010百万円	
・OA機器	+ 1,857百万円
・産業機器等	+ 1,840百万円
・ハウス	+ 1,587百万円
・エネルギー	+ 1,232百万円
・インフラ	+ 694百万円
・重電等	+ 500百万円

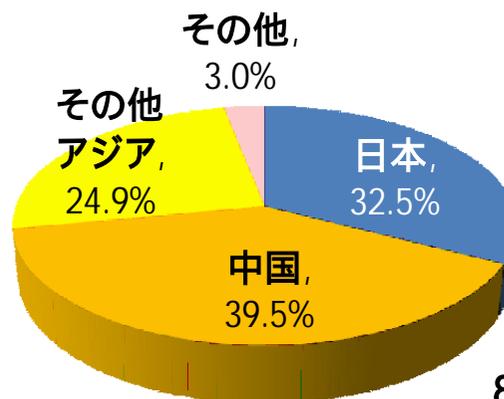
連結業績予想(国内・海外売上高)

連結売上高内 構成比

(15/3期実績値)

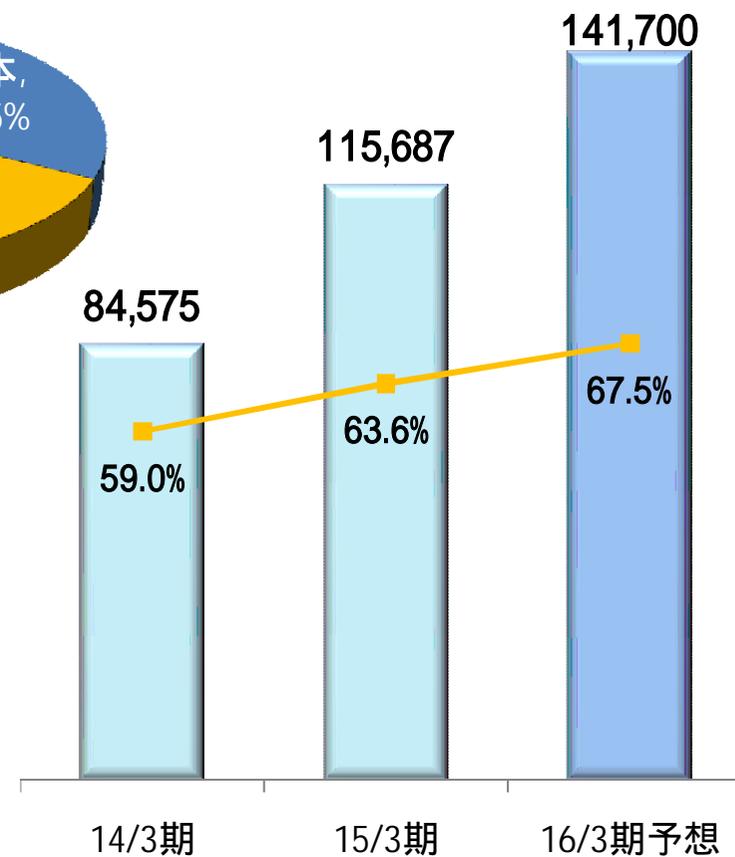


(16/3期予想)



海外売上高・売上構成比 推移

単位:百万円



国内・海外売上区分

単位:百万円	15/3期実績		16/3期予想		増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
国内売上高	66,188	36.4%	68,300	32.5%	3.2%
海外売上高	115,687	63.6%	141,700	67.5%	22.5%
中国(香港含む)	65,518	56.6%	83,000	58.6%	26.7%
その他アジア	44,716	38.7%	52,300	36.9%	17.0%
その他	5,451	4.7%	6,400	4.5%	17.4%
連結売上高合計	181,876	-	210,000	-	

連結業績予想(所在地別セグメント)

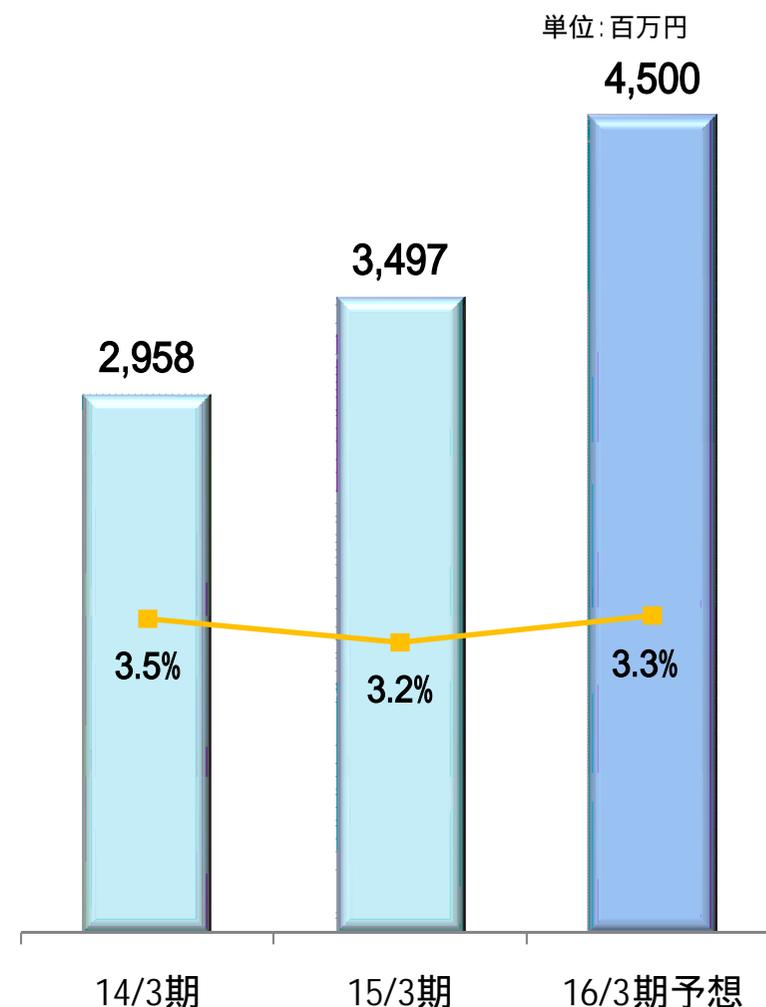
所在地別セグメント売上高

単位:百万円	15/3期実績		16/3期予想		増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
日本	132,745	54.7%	128,400	48.1%	-3.3%
日本国外	109,722	45.3%	138,400	51.9%	26.1%
中国(香港含む)	69,928	63.7%	87,000	62.9%	24.4%
その他アジア	34,776	31.7%	43,400	31.4%	24.8%
その他	5,016	4.6%	8,000	5.8%	59.5%
消去又は全社	60,591	-	56,800	-	-

所在地別セグメント営業利益

単位:百万円	15/3期実績		16/3期予想		増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	
日本	2,861	45.0%	2,500	35.7%	-12.6%
日本国外	3,497	55.0%	4,500	64.3%	28.7%
中国(香港含む)	2,665	76.2%	3,000	66.7%	12.6%
その他アジア	640	18.3%	1,200	26.7%	87.5%
その他	192	5.5%	300	6.7%	56.3%
消去又は全社	1,016	-	450	-	-

国外(中国・その他アジア・欧米) 営業利益・同利益率 推移



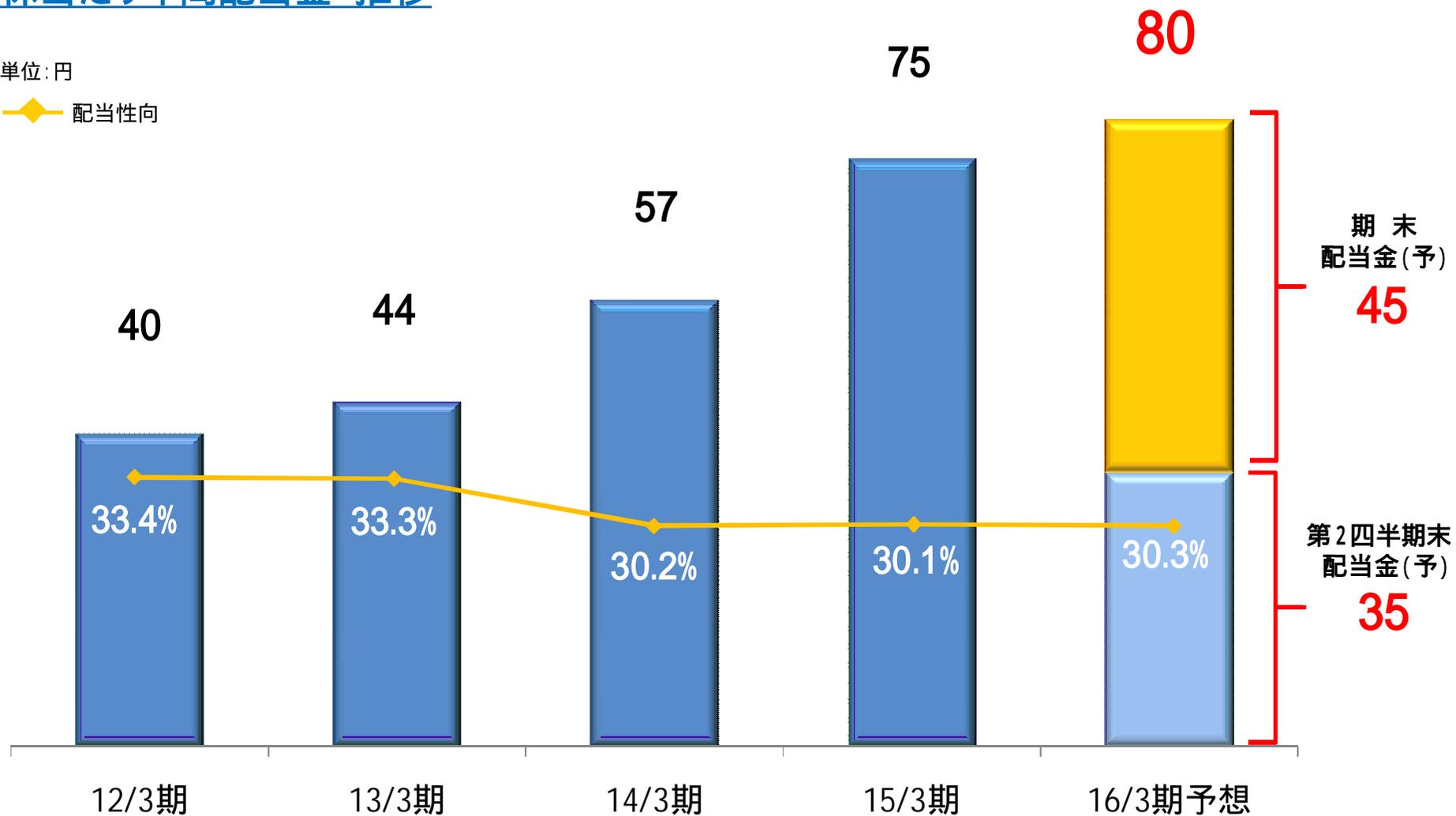
配当方針及び配当予想

配当金は株主の皆様に対する利益還元を中心と考え、
配当性向(連結)30%を維持することを基本方針としています。

1株当たり年間配当金 推移

単位:円

◆ 配当性向



中長期戦略

e|ematec +

今のエレマテックに「+ (プラス)」の変革を

e|em

中長期戦略に関する取組

エレマテックの長期ビジョン

グローバルに高付加価値ビジネスを提供し続ける
No.1 電子材料商社

基本戦略

テクニカルソリューションの強化
Automotive領域への
経営リソースの重点配分
グローバル化の推進
積極的な成長戦略投資
経営基盤の強化

取組事項

技術グループ新設
国内外Tier1メーカーへ展示会実施
モジュールビジネスの展開
海外品目の取扱拡大
海外事業のリスク管理強化
トムキ買収・加工子会社の完全子会社化
基幹システムのグローバル展開
拠点統廃合による資産の合理化

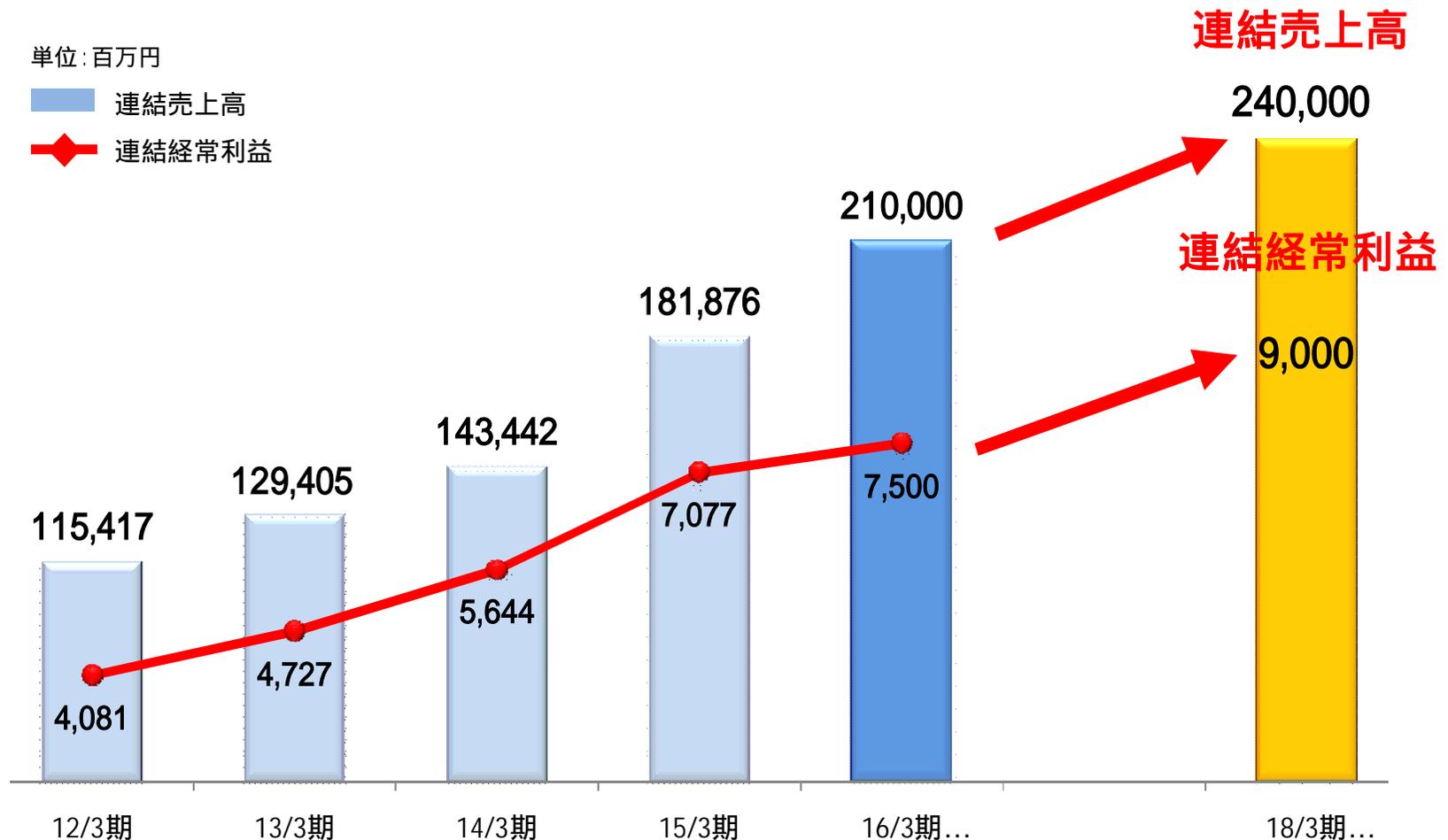
豊田通商グループのネットワーク活用
持たざる経営の追求

売上・利益推移(予想)

グローバルビジネスの拡大と共に、
売上高・経常利益ともに着実な成長を目指す

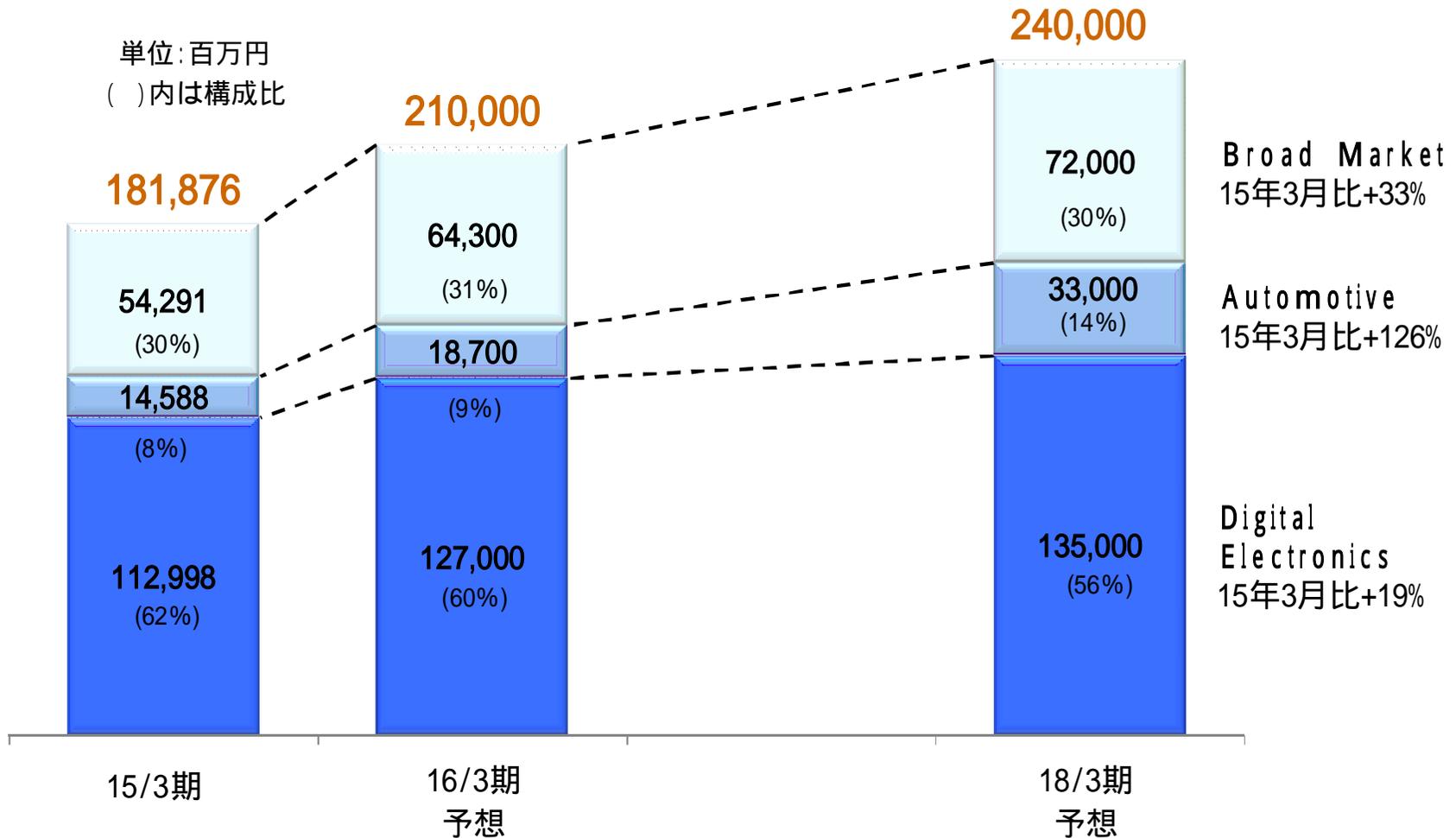
単位:百万円

■ 連結売上高
◆ 連結経常利益



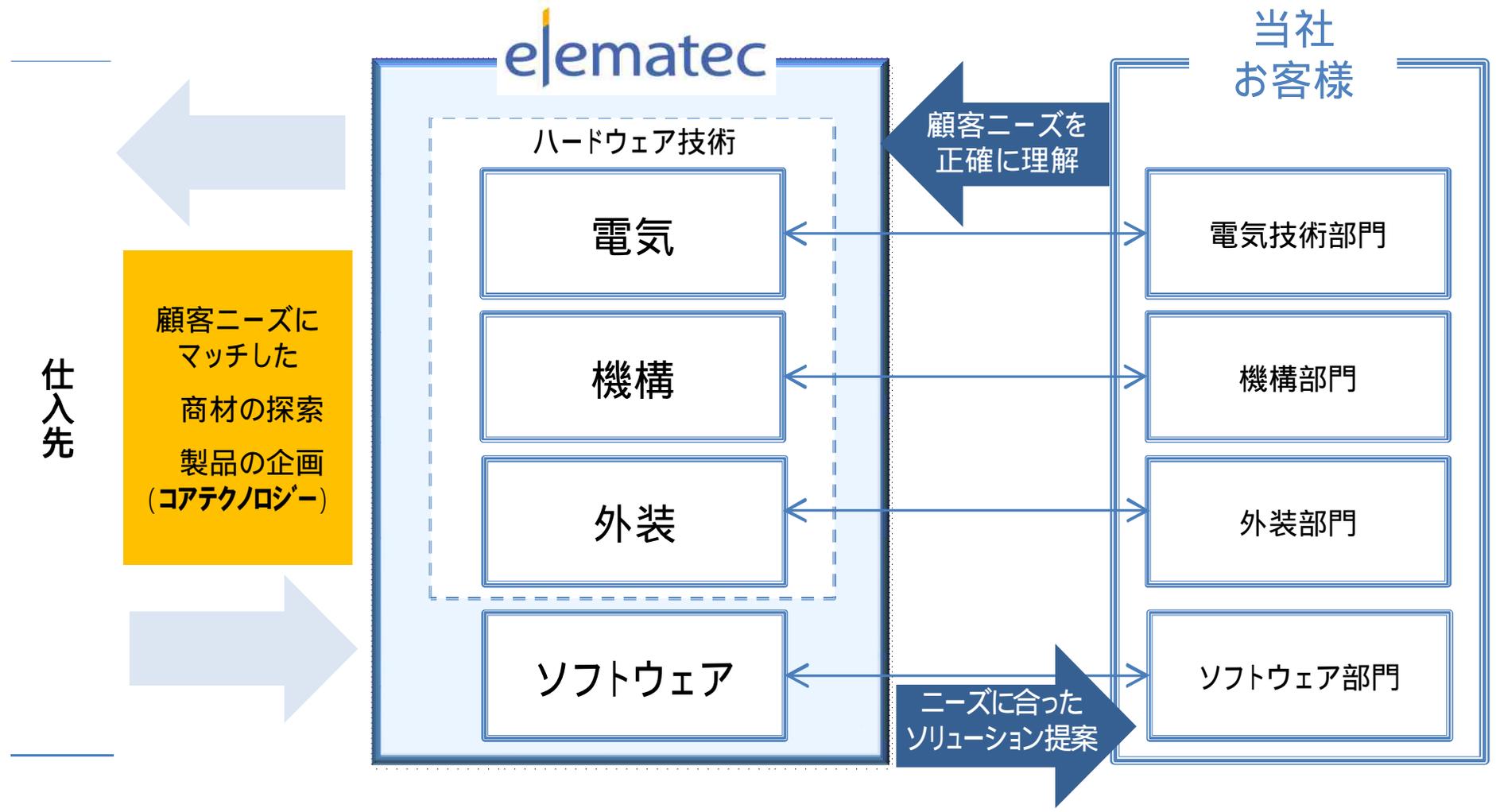
連結業績予想(マーケット別売上高)

収益の安定化を図るためにAutomotiveへ注力



技術グループ新設による企画力強化

技術部門を新たに新設し
「お客様ニーズの実現力」、「製品企画力、企画品販売力」の強化を図る



本日はご来臨賜り、
また長時間にわたりご静聴戴き、
まことにありがとうございました。

e|ematec

エレマテック株式会社

Elematec Corporation

